

Clean Ace

松風クリーンエース

取扱説明書



松風クリーンエース

この度は、松風クリーンエースをお買い上げいただき有難うございます。
ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

仕様

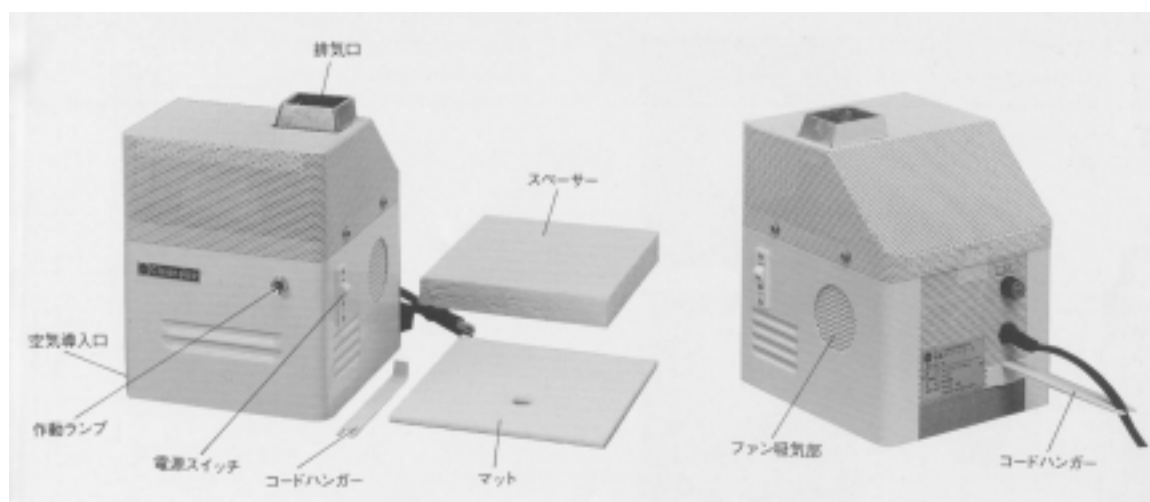
電源	AC100V・50/60Hz
消費電力	約 370W
適応焼却炉	小型（床用リング 1 個入り） 又は中型（床用リング 2 個入り）
消臭・消煙方式	排ガス加熱・酸化触媒使用
温度制御	電子制御方式
加熱防止	温度ヒューズ
外形寸法	W179×D206×H223（mm）
質量	約 5kg

製品改良に伴い仕様は予告なく一部変更する事があります。

付属品

マット（4mm厚）	1 枚
スペーサー（厚さ 25mm）	1 枚
コードハンガー	1 本
取扱説明書	1 冊
保証書	1 枚

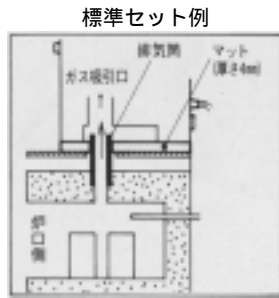
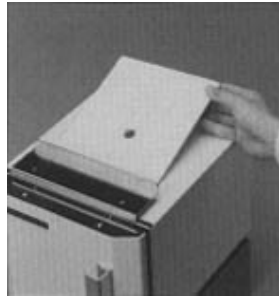
各部の名称



設置

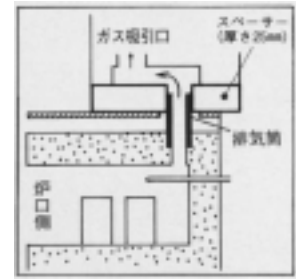
1. 付属のマットを電気炉の排気筒に合せて敷き、マットに合せてクリーンエースを乗せます。

a. 排気筒がマットの穴（17 mm）より大きい場合は、穴を少し広げてセットして下さい。... 小さな目の穴に排気筒を入れるようにして下さい。



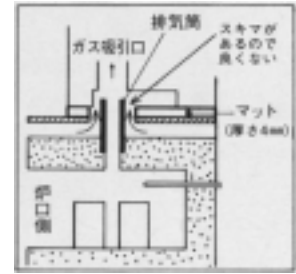
b. 排気筒が電気炉天井の後部、又は背面から出ている電気炉、あるいは電気炉後部の排気筒が天板から 5 mm 以上出ている電気炉の場合は、付属のスペーサーに最適の穴を開けて使用します。

付属スペーサー使用例



c. 排気筒の外径が 17 mm より小さく、右図のような構造の電気炉の場合は、炉外の空気を吸引することになるために、キャストグリボン等を排気筒に巻き、シールして下さい。

良くない例



2. クリーンエースの電源プラグを松風リングファーン 100 の消臭器用コンセント、又は AC100V 電源に接続します。
3. コートハンガー... 電源コードが電気炉に触れる場合は、付属のコートハンガー金具に取付けて用います。

設置時の注意事項

1. マットの穴と排気筒には隙間を作らないでください。
2. マットはシール材として用いますので、異物で電気炉・マット・クリーンエース間に隙間を作らないで下さい。
3. 排気筒がマットから出る場合でガス吸引口の真下にならない時は、排ガス吸引に支障がありますので付属のスペーサーを使用して下さい。
4. クリーンエースはできるだけ炉口から遠ざけてセットして下さい。
5. 燃え易いものは近くに置かないで下さい。
6. クリーンエースの電源コードは、クリーンエース本体及び電気炉に触れないようにして下さい。

使用法

1. 松風リングファーン 100 の消臭器専用コンセントを用いる場合は、電源スイッチを ON にしておけば、電気炉のスタートタイマーのタイムアップと同時にクリーンエースは作動し、排ガスを再加熱、高性能触媒で消臭、消煙して排出し、焼却完了ランプの点灯でクリーンエースは停止します。
2. 一般電源使用の場合は、焼却開始と同時にクリーンエースの電源を ON にし、焼却完了時点でクリーンエースの電源を切って下さい。
3. 炉内温度 300 ~ 400 で焼却を開始する場合は、クリーンエースを予熱（約 10 分）させてから使用します。

使用上の注意事項

1. 一般電源使用の場合は、電気炉のスタートと同時にクリーンエースもスタートさせて下さい。遅れると触媒が効果を発揮しません。又、スイッチを入れ忘れると空気導入口から未処理のガスが出て、機器を痛めます。
2. クリーンエースの排気口とその周辺は高温となりますから、素手では触れないで下さい。
3. クリーンエースは吸引方式のため電気炉によっては、焼却完了時間が少し長くなる場合があります。
4. 電気炉の腐蝕その他で排気筒以外から漏れる場合は、消臭・消煙効果を十分発揮できません。
5. 触媒は通常の場合、約 1 年間有効ですが処理量等により若干差があります。又、触媒がススで目詰まりしたり、ヒーターが断線した場合は効果が落ちます。
6. クリーンエースがセットされた電気炉で、不要になったプラスチック製スプルー等をそのまま焼却すると、多量のススのために触媒が目詰まりして排ガスが通過せず消臭・消煙効果がありません。
7. 空気導入口・ファン吸気部を塞がないで下さい。

保守点検

空気導入口・ガス吸引口（底部）周辺は定期的に点検・清掃して下さい。

交換部品

	部品名	形式・定格	交換時期	入手方法	交換方法
(消)	触媒	SCA-100 □ 75	使用後約 1 年で消臭・消煙効果が無くなった時点	メーカー	使用者
(交)	ヒューズ	硝子管ミゼットタイプ 5A	溶断時	市販品	使用者
(交)	マット	SCA-100-14	破損時	メーカー	使用者
(交)	スパーサー	SCA-100-125	破損時	メーカー	使用者

(消)...消耗品 (交)...交換部品

触媒の交換方法

1. 本体のカバーをはずし、次いで触媒ケースカバーのねじと触媒固定ねじをはずし、触媒ケースカバーを取ります。



2. 触媒の手前を少し押しあげ、触媒を断熱材ごと取り出します。...この時、工具等を差し入れて触媒下部のヒーター用断熱材を痛めないで下さい。



3. 断熱材が巻かれたままの新しい触媒を一番奥まで押し込み、下のヒーターボックスと隙間ができないように下向きに押さえ込みます。



4. 触媒ケースカバーを取り付け、本体カバーを元通りに取り付けます。...触媒固定ねじは輸送用ですから取り付ける必要はありません。

触媒交換時の注意事項

- 触媒ケースカバー取り付け時、ねじは真直ぐねじ込み、均等に締め込んで下さい。
- 他の部品に触れないで下さい。

保証

当社に起因する故障の場合は、保証規定に基づき 1 年間は無償で修理致します。但し、保証書の控えをご返送いただいていない場合や、改造された場合、使用者側で修理調整をされた場合、又、消耗部品の場合は保証の対象になりません。

故障点検

修理を依頼される前に一度点検してみてください。

状況	原因	対策
作動ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントからはずれ 電源スイッチが「OFF」 ヒューズ溶断 ブレーカーが切れている	不良原因の除去
排気口から風が出ない 電源スイッチを ON にしてもしばらくしても温風が出ない	電源トラブル(上記)..... ファンの故障 ヒーター断線	
臭い、煙が出る	焼却開始と同時にクリーンエースもスタートしましたか クリーンエース底部・マット・スパーサーに隙間がありませんか 大型電気炉に使用していませんか 電気炉排気筒の詰まり 電気炉排気筒以外からの漏れ ヒーターの断線..... 長期間使用して触媒の劣化.....	不良原因の除去 メーカーで交換 使用者で新品と交換
煙が空気導入口から出る	電源スイッチの入れ忘れ..... ファンの故障..... 触媒のススによる目詰まり.....	電源スイッチを ON メーカーで修理 触媒の交換、又は電気炉からクリーンエースを外して排気口を閉じたまま電源スイッチを入れ、ガス吸入口は逆送風してススを排出させる

万一故障し修理が必要な場合は、販売店又は、松風までご連絡下さい。

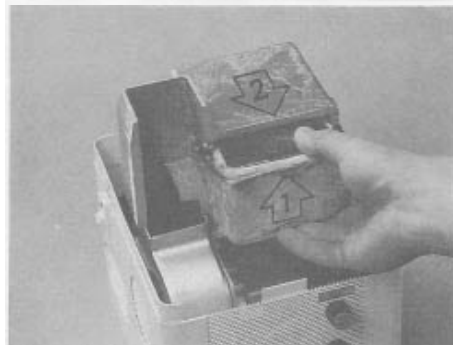
松風クリーンエース用触媒

触媒の交換方法

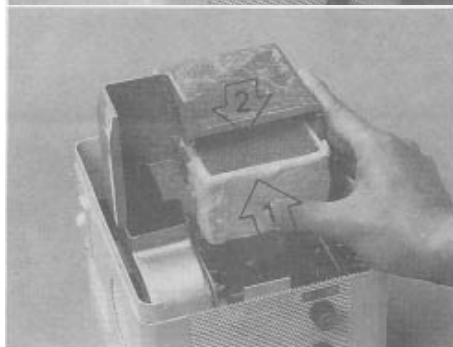
1. 本体のカバーをはずし、次いで触媒ケースカバーのねじと触媒固定ねじをはずし、触媒ケースカバーを取ります。



2. 触媒の手前を少し押しあげ、触媒を断熱材ごと取り出します。
この時、工具等を差し入れて触媒下部のヒーター用断熱材を痛めないでください。



3. 断熱材が巻かれたままの新しい触媒を一番奥まで押し込み、下のヒーターボックスと隙間ができないように下向きに押さえ込みます。



4. 触媒ケースカバーを取り付け、本体カバーを元通りに取り付けます。
(触媒固定ねじは輸送用ですから取り付ける必要はありません。)

触媒交換時の注意事項

1. 作業を行う場合は、電源プラグは必ずコンセントから抜いてください。
2. 大変高温になる場所なので、作業は完全に冷めたのを確認してから行なってください。
3. 交換時の取り出し、挿入の際、角や突起部でケガをするおそれがありますので注意してください。
4. 触媒ケースカバー取り付け時、ねじは面に対して垂直にねじ込み、均等に締め込んでください。
5. 保守・点検以外の分解、修理や改造は絶対に行わないでください。